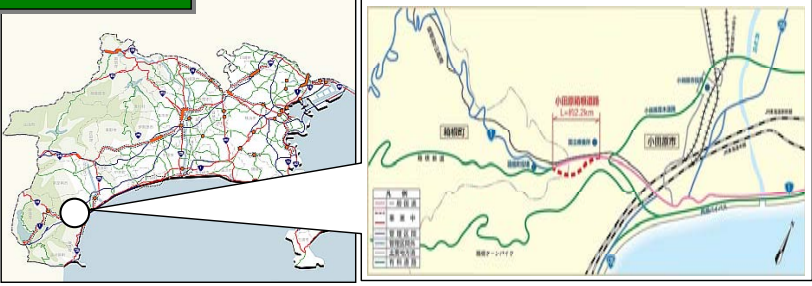


対策実施後の効果把握について(Check)(1)

<整備効果事例> 国道1号 小田原箱根道路の供用

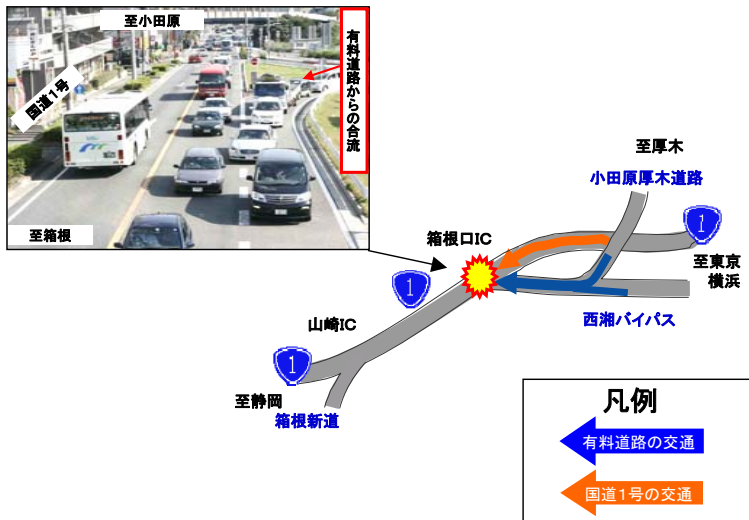
エリア位置図



改良前の現状

- ・神奈川県西部の一般国道1号小田原市風祭～足柄下郡箱根町湯本間は、有料道路(西湘バイパス・小田原厚木道路、箱根新道)に挟まれ、国道1号に交通が集中し、慢性的な渋滞が発生!
- ・特に休日・行楽シーズンには、観光交通等の増加により、著しい渋滞が発生!

開通前



対策

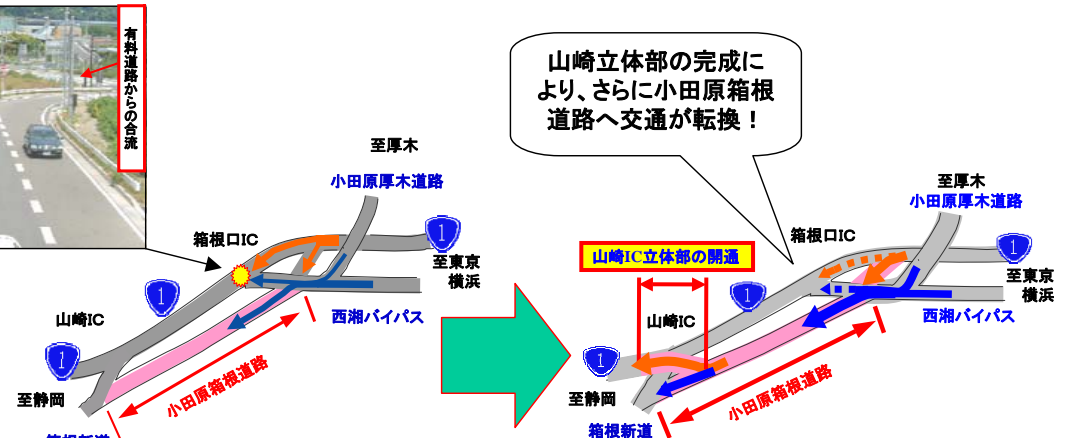
日本有数の観光地(小田原箱根地域)へのアクセス道路機能の向上及び、沿道環境の改善を目的に、国道1号のバイパスとして、小田原箱根道路事業を推進。
平成17年3月に部分開通。



部分開通



完成開通

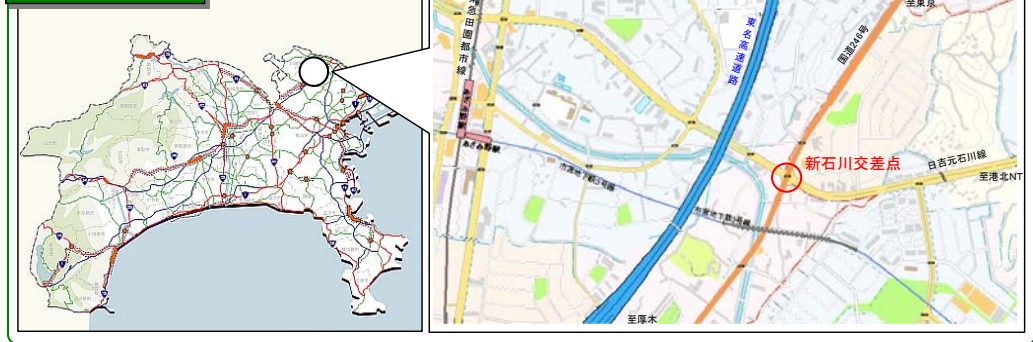


早期完成供用に向け、引き続き事業促進!!

対策実施後の効果把握について(Check)(3)

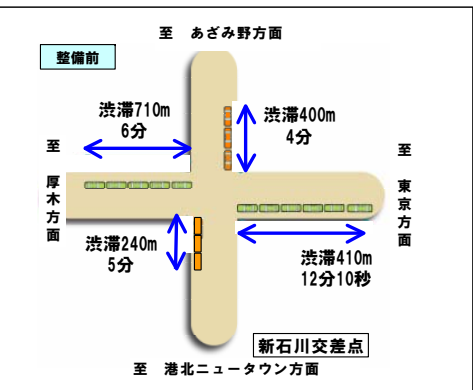
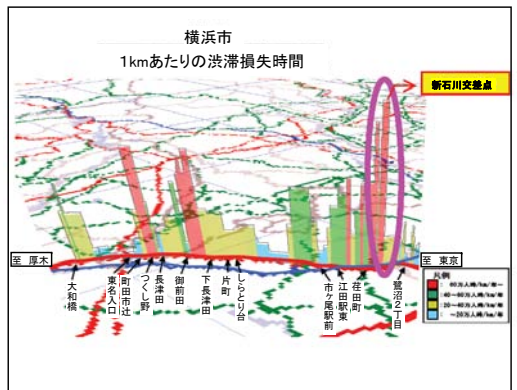
<整備効果事例> 国道246号 新石川立体の供用

エリア位置図



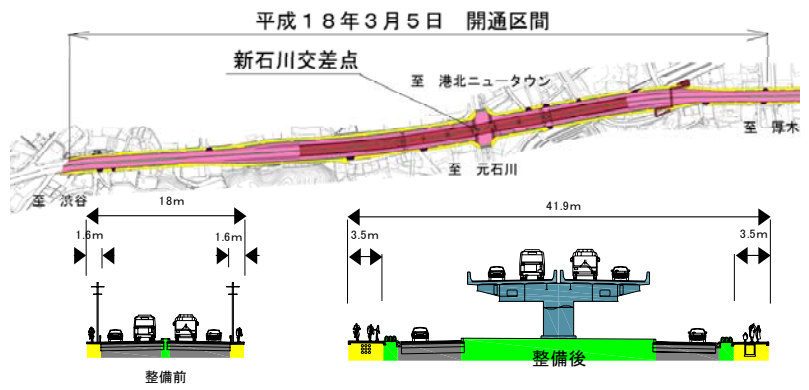
改良前の交差点の現状

新石川交差点の交通は、国道246号で約54千台/日、交差する荏田綱島線で約28千台/日。合計で約82千台/日の交通が交差点に集中することにより、日中上り線を中心に慢性的な渋滞が発生している。

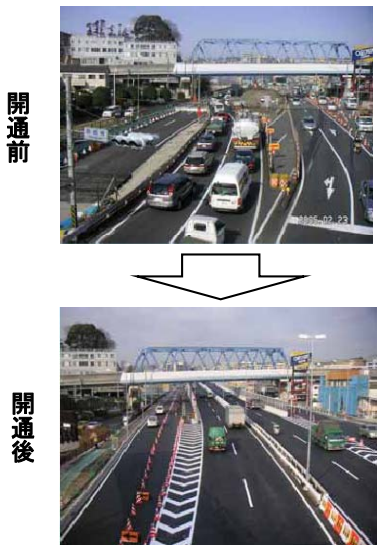


対策

新石川交差点立体化事業は、国道246号を高架にすることにより、交差点に集中する通過交通を分離し、慢性的な交通渋滞の解消並びに交通安全の確保、沿道の環境改善を図る。



開通前後の状況



開通の記念式典の様子を伝える新聞 神奈川新聞 H18.3.6



